

小5算数 出題のねらいと対策

1 計算問題 84.2%

ねらい：これまでに学習した計算方法の定着度をはかる。

分析と対策：(1)わり算・かけ算→ひき算の順に計算します。(2)かっこ→わり算→ひき算の順に計算します。(3)(4)小数のかけ算・わり算では、ていねいに筆算し、小数点の位置をまちがえないように注意しましょう。(5)(6)分母のちがう分数のたし算やひき算をするときは、通分して分母を同じ数にそろえてから計算します。

2 倍数と約数 72.5%

ねらい：倍数と約数についての知識の定着度と応用力をみる。

分析と対策：倍数も約数も、小さい方から順に書きならべていくことが基本になります。見落としがないか注意しましょう。

3 三角形・四角形の角 64.2%

ねらい：三角形や四角形の角に関する知識の定着度と応用力をみる。

分析と対策：(1)三角形の3つの角の和は180度です。(2)二等辺三角形の等しい角や、ひし形の向かい合う角の大きさは等しいことを利用します。

4 三角形・四角形の面積 40.0%

ねらい：三角形や四角形の面積に関する知識の定着度と応用力をみる。

分析と対策：(1)「ひし形の面積＝対角線×対角線÷2」で求めます。(2)①三角形アイエの面積から、三角形アカエの面積をひいて求めます。②三角形アイカの底辺をアカとすると、イオは高さにあたります。

5 体積 45.0%

ねらい：体積についての知識の定着度と応用力をみる。

分析と対策：(1)(2)容器や水を2つの直方体に分けて体積を求めます。(3)(2)を利用して、容器の上の部分の水の体積を求め、そこから、上の部分の水の深さを求めます。

6 平均・単位置あたり 43.1%

ねらい：平均、単位置あたりの大きさの知識の定着度と、文章題への応用力をみる。

分析と対策：(1)人口密度は、1km²あたりの人口のことです。(2)自動車Aと自動車Bそれぞれの1Lあたりに走る道のりを求めて、利用します。(3)①「合計＝平均×人数」を利用します。②Aの得点とB、C、Dの得点の合計を合わせて、「平均＝合計÷人数」を利用します。

7 割合 60.0%

ねらい：割合についての知識の定着度と、文章題への応用力をみる。

分析と対策：(1)「割合＝くらべる量÷もとにする量」「くらべる量＝もとにする量×割合」「もとにする量＝くらべる量÷割合」です。(2)①グラフからカレーライスの割合を読み取って、「もとにする量＝くらべる量÷割合」を利用します。②グラフからからあげの割合を読み取って、「くらべる量＝もとにする量×割合」を利用します。(3)仕入れ値、定価、売ったねだん、利益の関係を確認しておきましょう。

全体の平均点は57.9点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。